

## 第10回 運転保守指針検討会 議事録

1. 開催日時： 2026年5月19日（火）14:50～15:30
2. 開催場所： ビジョンセンター有楽町 303 会議室（Web 併用会議）
3. 出席者： （順不同，敬称略）  
出席委員：松澤主査(東京電力 HD)，米澤副主査(日本原子力発電)，梅田(関西電力)，  
川本(中国電力)，黒岩(三菱重工)，鈴木(中部電力)，西(東芝エネルギーシステムズ)，  
花木(日立 GE ヘルパニュークリアエナジー)，平原(九州電力) (計9名)  
代理出席：織田(四国電力，明石委員代理)，芳賀(東北電力，伊藤委員代理)，  
川尻(北海道電力，近藤委員代理) (計3名)  
欠席委員：稲田(北陸電力) (計1名)  
常時参加：牧原(東京電力 HD) (計1名)  
説明者：出町(東京大学)，竹本(日本原電) (計2名)  
オブザーバ：なし (計0名)  
事務局：梅津(日本電気協会) (計1名)
4. 配布資料  
No.10(1)-1 運転保守指針検討会委員名簿  
No.10(1)-2 運転保守指針検討会委員名簿(日程調整)  
  
No.10(2) 第9回 運転保守指針検討会 議事録(案)  
  
No.10(3)-1 「軽水型原子力発電所の運転保守指針(JEAG4803-1999)」廃止に係る技術資料(2026)  
No.10(3)-2 JEAG4803-1999 技術資料に対する意見等  
No.10(3)-3 JEAG4803-1999 技術資料の掲載方法  
  
No.10(4) ASME O&M 調査に係る会議体の設置について

## 5. 議事

事務局より，本検討会にて私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触する行為を行わないことの周知徹底が行われた後，主査の挨拶があり，その後議事が進められた。

### (1) 代理出席者，委員定足数，常時参加者，説明者，オブザーバ，配付資料の確認

事務局より代理出席者3名の紹介があり，分科会規約第13条（検討会）第7項に基づき，主査の承認を得た。代理を含めた出席委員数は12名であり，分科会規約第13条（検討会）第15項の決議に必要な委員総数の2/3以上（9名以上）の出席が確認された。また，常時参加者1名及び説明者2名の紹介があった。

### (2) 前回議事録の確認

事務局より、資料No.10(2)に基づき、前回議事録の紹介があり、正式議事録にすることについて分科会規約第13条（検討会）第15項に基づき決議の結果、特にコメントはなく、出席委員の5分の4以上の賛成で承認された。

### (3) JEAG4803-1999廃止に係る技術資料について（審議）

主査及び副主査より、資料 No.10(3)-1 に基づき、JEAG4803-1999 廃止に係る技術資料について説明があり、運転・保守分科会に上程することについて、決議の結果承認された。

- ・ 「JEAG4803-1999」の名称を残し、また技術資料という規格とは別の種類の資料であることを明確化。
- ・ 本体の全頁フッターに、技術資料である旨を明示。
- ・ 技術資料制定時の運転・保守分科会名簿及び運転保守指針検討会の名簿、並びに参考として JEAG4803-1999 廃止時の原子力規格委員会他の名簿を掲載。

また、事務局より、資料 No.10(3)-3 に基づき、技術資料の掲載方法等について説明があった。

- ・ JEAG4803-1999 は ASME O&M を基にしている。
- ・ 制定当時、ASME の許可なく更なる転載は行わない条件で転載許諾を得ている。
- ・ 本技術資料制定に当たり、ホームページ掲載等の条件について ASME と交渉中。制定後に正式合意予定。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- ・ フッターに誤記（「廃止に係るの技術資料」の「の」は不要）があるため修正すること。

○ JEAG4803-1999 廃止に係る技術資料について、No.10(3)-1 の内容で運転・保守分科会に上程することについて、分科会規約第 13 条(検討会)第 15 項に基づき決議の結果、特にコメントはなく、出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

### (4) ASME O&M調査に係る会議体の設置について

主査より、資料 No.10(4)に基づき、ASME O&M 調査に係る会議体の設置について説明があった。

- ・ JEAG4803-1999 廃止の審議において、最新の ASME O&M の継続的な調査が望ましいとの意見があったことから、運転・保守分科会傘下に調査 WG を設置する。
- ・ 構成メンバーとして、分科会長、幹事及び本検討会参画メンバーを想定。

また、出町分科会長より以下説明があった。

- ・ JEAG4803-1999 の廃止にあたって、検討会の多大な努力に感謝。
- ・ JEAG4803-1999 をベースに各事業者が独自の運用を標準化しことから廃止に至ったものであり、規格の理想的な形の貢献の一つと考えている。
- ・ 今後調査 WG を立ち上げていくが、過大な負荷がかからないよう運営していこうと考えており、参加についてぜひ検討いただきたい。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- ・ なし

(5) その他

主査より、以下挨拶があった。

- ・ 本検討会は今回で最終開催となる見込み。
- ・ 2020年に前身の検討タスクが立ち上がり、その後本検討会に引き継がれ、皆様のご協力を得て廃止を達成することができた。
- ・ 今後調査WGでもぜひご協力を賜りたい。

以 上